

フェアトレード委員会における研究テーマ



オープンイノベーションおよび海外進出に備えた【営業秘密管理】の研究

実務に資する【模倣品対策】の研究

取引のグローバル化に備えた各国【表示規制】の研究

知財権と独禁法との”分水嶺”
「知的財産利用ガイドライン」等、
【知的財産権と独禁法との関係性】
の研究

知財分野における企業コンプライアンスのあり方について
「不正競争防止」「公正取引」を中心に研究

営業秘密管理(第1小委員会)

新興国への進出
営業秘密は保護される？

オープンイノベーション
でもノウハウの流出が心配・・・

営業秘密を守るには
どうしたらいいの？

営業秘密管理指針改訂
どんな管理をすればいいの？

不競法改正
刑事罰が強化されたそうだけど、大丈夫？

テーマ1 営業秘密管理に関する実務的ガイドブックの策定

近年の不競法の改正や管理指針の改訂を踏まえ、2006年発行の「営業秘密管理ハンドブック」を改訂し、企業を取り巻く環境と事業の実態に即した管理手法を検討する際の参考となる実務的なガイドブックを提供します。

テーマ2 新興国における営業秘密の保護法制と社会システムの比較

オープンイノベーション時代の中で、新興国企業をパートナーとした事業形態が増える一方、技術流出の不安も高まっています。そこで、新興国における営業秘密保護法制・社会システムを調査・検討し、営業秘密管理や漏洩防止策の検討に資する資料を提供します。



模倣品対策および表示規制(第2小委員会)

中国では模倣品対策の経験があるが、アジアはどうすればよいのだろう？

広告に関する表示規制って各国で違うの？ 比較広告は、どこの国でもできるの？

ズバリ!! その疑問に、お答えします。

第2小委員会の今年度活動テーマは、中国以外のアジア諸国における模倣品対策と比較広告を中心とした広告表示規制の国際比較です。

テーマ1 アジア諸国の模倣品対策マニュアルの作成

テーマ2 広告規制の国際比較

法制度や執行機関を解説したマニュアルはたくさんありますが、私たちは、企業の模倣品担当者が現実の対策の場面で感じる疑問に答えるマニュアルの作成を考えています。

どんな広告表現が不当表示として規制されているか、特に、比較広告を中心に、主要国の法規制、業界団体等の自主規制の内容を調査し、それを比較検討することにより、より公正な競争実現に向けた資料提供を目指しています。

知的財産権と独禁法との関係性(新テーマ)

特許権をはじめとする独占排他的な知財権の多くは、本来独禁法の適用除外の対象ですが、権利行使の態様によっては、適用除外にかかわらず優越的地位の濫用などの独禁法規制に抵触し、多額の制裁金が課されることもあります。

この抵触する・しないの分水嶺は何なのかについて、研究します（外部専門家との研究会を企画予定）。

テーマ1 知財権と独禁法との関係

テーマ2 諸外国の独禁法規制

特許権と独禁法の境界がよくわからない! 独禁法って難しいんじゃないの?!

EUでは、日本以上に多額の制裁金が課されるらしいけど、どんなルールなの?

簡単にいえば、独禁法は「権利行使の範囲外」で「公正競争を実質的に制限・阻害する行為」を規制しています。この分水嶺が見える判りやすい資料提供を目指します。

EUをはじめ、米国、韓国、台湾、中国等各々独禁法があり、国際取引では各々個別に制裁金が課されることもあります。これら制裁金ルールを比較調査します。